

朝連3高田山



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2006

インターネット
号外

ご購入のお問い合わせは
東奥日報社販売局



0120-4615939

ヨム

コウドクサンキュー

24時間受付

光星破り7度目の甲子園



【光星 - 山田高】4回裏、山田高2死一、三塁で1走・土橋が二盗。送球を二塁手がはじく間に3走・口羽が本塁を陥れ、3 - 2と勝ち越し。捕手藤本

▽決勝

光星	001	100	020	4
山田高	200	120	00X	5

(光)桑鶴—藤本

(山)野田—大東

▽二塁打〓桑鶴、白山(光)富川(山)

第88回全国高校野球選手権青森大会は最終日の25日、青森市営球場で決勝戦を行い、山田高が5-4で光星を破り、本県史上初の夏三連覇を果たし、7回目の甲子園出場を決めた。

山田高は初回、二、三塁から四番松本の適時打と続く大東のスライズで2点先制。三回、四回には光星に1点ずつ返され同点に追いつかれるが、四回裏、相捕手の二塁送球が乱れる間に三走口羽が本塁を陥れリード。五回にも松本の適時打と送球の乱れる間に三走が生還して2点追加した。八回には、光星の連打を浴び2点奪われ、1点差に詰め寄せられたが、主戦野田が最終回を零点に抑えた。

詳細は朝刊で